

母校創立百二十周年記念事業と募金のお願

時下、会員の皆様には益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて母校都立立川高校は、令和三年(二〇二二年)に創立百二十周年を迎えます。立川高校は、東京府第二中学校として、明治三十四年(一九〇一年)立川の地に開校し、以来多摩の中等教育機関として地域社会の発展とともに成長して参りました。その後戦後の学制改革により現在の東京都立立川高校として、「自主・自律」の校風のもと、平成十五年(二〇〇三年)には、進学指導重点校に、平成三十年(二〇一八年)にはスーパースイェンスハイスクール(SSH)に指定され、充実した創造的な教育が実施されております。

紫芳会は昭和二十三年(一九四八年)設立以来、十年おきの記念事業を行い、母校への後援を続けてきました。平成十三年(二〇〇一年)の母校百周年では、校外施設の改修や地域社会における文化事業等を、平成二十三年(二〇二一年)の母校百周年の際は、東日本大震災後の清明寮の耐震化を目的として、大規模改修を行いました。

さて今回百二十周年に際しましては、記念募金の予算案が令和二年(二〇二〇年)五月二十三日、紫芳会定時社員総会で満場一致にて承認されました。

記念事業はいずれも母校並びに本会の将来にとり有意義なものと確信しております。何卒この趣旨にご理解とご賛同をいただき、会員の皆様のご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

一 記念事業

(一) 清明寮の整備等

清明寮は、千葉県館山市見物の地に昭和十五年、当時の保護者北海道炭坑栗林商船社長・栗林友二様のご寄贈によるもので、在校生が毎年臨海学校のため利用していますが、毎年細かな手入れはしているものの、改修が必要な箇所が多くあります。

(二) 情報システム管理・セキュリティ対策

紫芳会のホームページがウイルスに感染し、機能しなくなっているため、将来のことも考慮し、紫芳会独自のホームページソフトを開発します。

また、会員管理システムを絶対安全な紫芳会事務局のサーバーに置くことを念頭に、現在のシステムを改良します。

(三) 母校支援

学校からの要望を伺い、新校旗の作成・体育館への照明設備の設置などを行ないます。

百二十周年記念式典の会場費補助にも使用します。

二 募金要綱

(一) 募金総額 二五〇〇万円

内 訳

- | | |
|----------------------|--------|
| 1. 清明寮の整備等 | 一〇〇〇万円 |
| 2. 情報システム管理・セキュリティ対策 | 八〇〇万円 |
| 3. 母校支援 | 七〇〇万円 |

(二) 募金方法

原則一口一万円として、何口でも結構です。

なお、同期会・支部總會等の剰余金などは、口数にこだわらずご寄付いただければ幸いです。

同封の郵便振替用紙にて、金額、ご住所、卒業年度を

ご記入の上、ご送金ください。

左記銀行口座にお振込みいただく方法もございます（**百二十周年記念募金と明記してください**）。ご不明の点は紫芳会事務局までお問い合わせください。

三菱UFJ銀行立川支店 普通 一四二五七四四

一般社団法人紫芳会

(三) 募集期間

令和二年八月一日～令和四年三月三十一日

以上のような趣旨で、母校創立百二十周年記念事業募金を行います。皆様の絶大なるお力添えをお願い申し上げます。

令和二年七月吉日

府立二中・都立立川高校同窓会

一般社団法人紫芳会 理事長

馬場弘融

会 員 殿